

議 事 録			
業務件名		須崎市公共下水道施設等運営事業	
日 時		令和 6 年 11 月 26 日 (火)	自 13 : 30 ～ 至 15 : 00
出席者	須崎市上下水道課 3 名		
	須崎市環境未来課 3 名		
	(株) クリンパートナーズ須崎 (以下 CPS) 6 名		
打合せ場所		須崎市役所	記録作成者 CPS
資料	・ 令和 6 年 10 月度すさき家パートナー会議資料 (CPS)		
打合せ事項、対策・合意事項等			
令和 6 年 10 月度すさき家パートナー会議			
1.出席者を確認した。			
2.今月のセルフモニタリングのチェック項番について			
・ セルフモニタリング会議で確認したチェックリスト項番を示した。			
3.経営に関する業務			
・ 10 月度の財務状況を報告した。			
・ 法令順守、情報公開に関して、特に問題が無いことを確認した。			
4.汚水管渠			
・ 当月は、日降水量 100mm 以上の降雨は発生しなかったため、大雨後の巡視は行わなかった。			
・ 9 人孔の巡視・点検を行った。浸入水が見られる箇所が数か所あり、今後対応策について検討を行っていく。			
・ 修繕推奨項目リストは、前月から変更なし。			
5.雨水管渠			
・ 当月は 10 人孔の巡視、点検を行った。			
・ いずれの箇所にも軽微な劣化が見られたが、緊急を要する異状はなかった。			
・ 修繕推奨項目リストは、前月から変更なし。			
(次項へ続く)			

打合せ事項、対策・合意事項等	
6.終末処理場	
・10月の降水量は、上旬及び下旬のまとまった降雨により、比較的に降雨量が多く、過去5年間で最も多くなった。また流入水量は、降水量と同様に上旬及び下旬に増加しており、過去5年間で2番目に多くなっている。	
・放流水質は全項目で基準値を満足する結果であった。	
・7日、No.1 初沈汚泥引抜ポンプが前回の分解整備から約3年が経過し、ローター部へのし渣の絡みつきが進行していると考えられることから分解清掃を実施した。予想通りし渣絡みが確認されたため除去した。なお、ステーター等の摩耗も生じていたが軽微と判断し、今回は交換せずに再利用した。	
・29日、現在までに実施してきた危険状態指摘箇所に対する是正状況を取りまとめた。危険因子の除去や不具合箇所への対処等により不安全状態が解消された。	
7.クリーンセンター横浪	
・1日、2日不燃物処理分別施設の改築工事着工前における作業環境測定（CO2測定）を行った。	
・3日、破碎機から集塵機ライン中継ボックス点検を行った。	
・7～9日、破碎機立ち上げ時、運転不良のため停止した。	
・10日、破碎機軸受け部の点検・清掃、試運転を行った。	
・11日、資源ごみ処理系の性能確認を行った。	
・17日、基幹工事のため、一部足場工事を行った。	
・18～28日、基幹工事、仮屋根の仮設工事のため破碎機ライン運転停止した。	
・29日、雑用コンプレッサーオイル交換及びエアフィルター清掃を行った。	
・31日、破碎機のNo.1 搬送コンベアのエプロン（鉄板）の取り付け部2箇所の欠落を発見。運転停止した。	
・浸出水処理施設は、処理停止につながる大きなトラブルの発生は無く、適宜、流入状況等に合わせた運転調整により、良好な水質を維持することができた。	
・7日、点検時に原水計量槽の返送側排水配管が閉塞気味で、適切に排水ができず水位が高くなっていた。翌8日に配管内部の清掃を実施した。清掃により高水位状態は解消されたが、配管曲がり部の十分な清掃ができなかった。原水槽自体の老朽化の進行も顕著なため周辺の配管も含めての更新が望まれる。	
8.漁業集落排水処理施設	
・5地区の対象施設の内、戸島地区を除く4地区は10月5日、19日、戸島地区については19日に保守点検を行った。	
・中ノ島地区の調整ポンプ槽No.2 ポンプの絶縁抵抗値が3月と同様に10月も低下したことから、今後も状況を注視していく。（0.2MΩを下回れば運転停止の可能性あり。）	
9.雨水ポンプ場	
・10月は保守点検の結果、特に問題は生じていない。	
（次項へ続く）	

